

令和3年度（公社）新潟県観光協会 事業報告

1 関わる（地域間連携）

(1) DMO等連携支援事業（日本版 DMO 形成） <9,372,450 円>

観光立県の基盤となる観光の担い手を育成するため、「にいがたファンを増やす伝え方を学ぶセミナー」、「ゲストを感動させるガイドコミュニケーション実践講座」及び「人の心を動かすオンラインツアー造成研修」を開催しました。

- 「伝わる、伝える、新潟の魅力」
 - ・講師：にいがた観光カリスマ なぐも 友美 氏
 - ・開催日：11/10
 - ・会場：新潟テルサ
 - ・参加者数：27名
- 「ガイドコミュニケーション実践講座」
 - ・講師：(株)ノットワールド
 - ・開催日：3/1、3/22
 - ・会場：オンライン開催
 - ・参加者数：延べ88名
 - ・実施内容：「ガイドの基本コミュニケーションの準備の仕方」
「3Sワークショップ（ガイドのネタづくりとこんな時にはどう動くを考える）」
- 「オンラインツアー造成研修」
 - ・講師：(株)ノットワールド
 - ・開催日：2/28、3/14、3/28
 - ・会場：オンライン開催
 - ・参加者数：延べ46名
 - ・実施内容：「オンラインツアーとは？その目的と種類を考える」
「オンラインツアーの具体的な造成手法とポイント」
「実施におけるリハーサルのポイントとプロモーション」

(2) サクラクオリティ等支援事業 <1,584,000 円>

県内宿泊施設のサクラクオリティの認証取得、活用を推進するため、活用ガイドの配付、セミナー開催などを通じて支援を行い、宿泊に関する安心安全の体制づくりに取り組みました。

今年度末の県内認証施設数は85施設になります。

- 3/18 「サクラクオリティ勉強会」
 - ・講師：一般社団法人観光品質認証協会 代表理事 北村 剛史 氏
(株)いせん 社長 井口 智裕 氏
 - ・会場：オンライン開催
 - ・参加者数：23名
- セルフチェックシート配付
- ステッカー配付
- 活用ガイド配付

**SAKURA
QUALITY**



サクラクオリティステッカー

2 つくる(受入体制整備)

(1) 空路を活用した誘客促進対策事業 <6,946,831 円>

○ 就航地商談会

新潟航路を有する大都市圏で観光商談会や旅行会社へのセールスを実施し、本県に向けた旅行商品の造成、情報発信を実施しました。

・名古屋商談会

4/23 オンライン開催 旅行会社 14 社 24 名 県内 8 団体 16 名参加

○ 空港支援機構事業

「空港利用促進事業」助成金を使い、専用HP立上げとキャリア 4 社と連携した告知やイベント実施などを行いました。

<「酒の国にいがた」ブランド活用による新潟空港利用促進事業>

・7/24、25 ANA オンラインツアー

・商品造成

ラド観光、ナニワツーリスト、三重交通、阪急交通社 送客数 724 名

・各種 PR の実施

JAL：ふるさと応援隊を活用した観光 PR 動画、FDA：お猪口 5 色を活用した周知 PR、

Peach：スタンプラリー、就航地（名古屋、大阪、福岡）での WEB 広告

(2) 商談会開催事業 <4,563,384 円>

旅行エージェント等を対象に首都圏、関西圏及び近隣県で商談会を実施しました。また、例年対面式で開催しているところですが、新型コロナウイルスの感染拡大により一部オンラインで実施しました。

・首都圏

9/27～10/1 オンライン開催 旅行会社 20 社 39 名 県内 8 団体 80 名参加

3/1～3/7 オンライン開催 旅行会社 19 社 31 名 県内 9 団体 62 名参加

・関西圏

11/30 大阪商談会（大阪第一ホテル） 旅行会社 13 社 40 名 県内 12 団体 47 名参加

・近隣県

6/9 長野商談会（メルパルク長野） 旅行会社 19 社 23 名 県内 18 団体 59 名参加

7/8 福島商談会（郡山ビューホテル） 旅行会社 12 社 17 名 県内 12 団体 35 名参加

12/8 富山商談会（とやま自遊館） 旅行会社 10 社 13 名 県内 13 団体 51 名参加

12/15 山形商談会（ホテルキャッスル） 旅行会社 9 社 13 名 県内 9 団体 26 名参加

1/17 群馬商談会（ラシーネ新前橋） 旅行会社 12 社 12 名 県内 17 団体 62 名参加



長野県商談会



富山県商談会



山形県商談会



群馬県商談会

(3) 造成・誘客助成事業 <1,910,263 円>

首都圏、関西圏、近隣県、航路就航地の旅行エージェント及び県内交通事業者等が行う新潟旅行商品造成を支援しました。

- 首都圏旅行会社支援
旅行商品造成や販売促進のために行う現地視察に係る経費支援を行いました。
・支援実績：阪急交通社
- 関西圏旅行会社支援
関西圏の旅行エージェントを対象に大阪観光センターからバス借上経費支援及び販売促進のための広報支援を行いました。
・バス経費支援実績：阪急交通社、読売旅行
・広報支援実績：JTB メディアリテリング、阪急交通社、ナニワツーリスト
- 県内バス事業者支援
県内を周遊するバス利用の旅行商品の造成・販売を行う交通事業者を対象に、パンフレット等の制作に係る経費補助を行いました。
・支援実績：新潟交通、越後交通、頸城自動車

(4) 関西圏旅行エージェント現地視察事業 <1,413,460 円>

関西圏からの誘客を図るために、JR 西日本と連携して旅行エージェントを対象とした現地視察を行い、旅行商品造成の促進に結びました。

- ・実施日：10/13～10/15
- ・視察地：糸魚川市、上越市、十日町市、佐渡市
- ・参加者：旅行会社7名（阪急交通社、クラブツーリズム、読売旅行、JTB メディアリテリング、日本旅行、近畿日本ツーリスト）、JR 西日本2名 計9名



清津峡（十日町市）



佐渡金山（佐渡市）



保坂邸（上越市）



マリンドリーム能生（糸魚川市）

(5) インバウンド推進事業 <14,864,386 円>

- 空港案内所設置
新潟空港に観光案内所を設置し、外国語での観光案内サービスを提供し、受入体制の強化を図りました。
・観光案内所外国人利用者数：282 人
- OTA 登録促進事業
今後増加すると見込まれる個人旅行者の予約行動に対応するため、体験型観光コンテンツの OTA 登録を推進しました。
・体験コンテンツ造成支援ワークショップ開催：リアル3回（上越、中越、下越）、オンライン1回
・体験プランの商品化及び OTA 新規登録：18 件

(6) 日本海美食旅(ガストロノミー)推進事業 <7,784,848 円>

県内のガストロノミーツーリズム推進のPRのため、県内シェフが地元の食材を使って料理を作る特別なイベント、プレミアムダイニングを開催しました。

リアルとオンラインの同時開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響によりリアルでの開催を中止し、オンライン配信のみ行いました。

- 1/25「発酵・醸造の町 摂田屋でつづく歴史を味わうオンラインダイニング」
 - ・会場：長岡摂田屋 吉乃川 酒ミュージアム「醸蔵」
 - ・参加者数：50名
 - ・シェフ：西澤 啓介 氏（長岡ガストロノミー研究会代表）



3 育てる(人材育成活用)

(1) デジタル化に対応する人材育成事業 <3,015,311 円>

当協会のDX化推進のため、市町村・市町村観光協会を対象に、デジタル化に対応するためのワークショップ及びセミナーを実施しました。

- デジタルマーケティングワークショップ
 - ・期間：6月～9月（6回開催）
 - ・会場：ユニゾンプラザ、新潟テルサ、オンライン開催
 - ・参加者：延べ206名
 - ・テーマ：「WEBマーケティングの基本」（2回） 講師：(株)ドットコムマーケティング
「Tableauを使ったデータ分析講座」（2回） 講師：INSIGHT LAB(株)
「ECサイト事例セミナー」「商品開発ワークショップ」 講師：(株)クーネルワーク
- デジタルマーケティングセミナー
 - ・講師：近畿大学 名瀬 浩史 准教授
 - ・期間：6月～10月（5回開催）
 - ・会場：オンライン開催
 - ・参加者：延べ205名
 - ・テーマ：「デジタルマーケティングとマネジメントデータへのアプローチ」
「SEOとコンテンツマーケティング」
「観光事業者におけるHPの役割と機能」
「SNSとクチコミ、ネット広告、旅行業界のインフォメディアリ」
「ネット販売」



(2) 子どもボランティアガイド育成支援事業

新型コロナウイルスの影響により、R3年度事業の実施はありませんでした。

(3) 表彰事業 <155,153 円>

本県観光の振興と発展に功績があり、他の模範となる観光関係者の方を表彰しました。

- ・観光功労者 1名
- ・優良従業員 11名
- ・観光ボランティアガイド 8名

4 伝える(情報発信)

(1) 観光情報発信強化事業 <13,297,713 円>

○ 「にいがた観光ナビ」による情報発信等

本県への誘客促進のため、県観光協会 WEB サイト「にいがた観光ナビ」の閲覧数の増加を図り、観光ナビの運営、SNS の強化および情報発信を行いました。

にいがた観光ナビ PV 数：13,266,523 回 (R2 年度 8,356,750 回)

・特集

「佐渡金銀山 (8 月)」や「新潟グルメ (1 月)」など 19 本公開

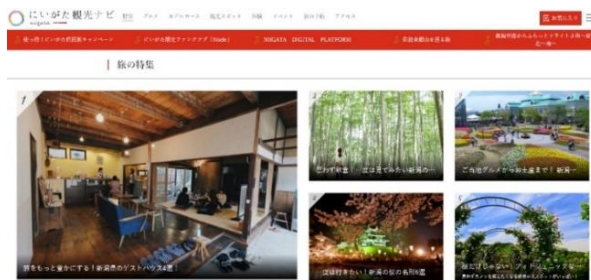
PV 数：1,076,720 回

・SNS キャンペーン

「新之助とお飯のお供プレゼントキャンペーン (7 月)」や「オンザパンキャンペーン (12 月)」など 14 本実施

Twitter フォロワー数：51,400 名 (R2 年度 25,494 名)

・旅行エージェント向け観光情報提供ページの制作



観光ナビ特集ページ



SNS キャンペーン

○ 首都圏での情報発信

電車のつり革広告やラジオを活用し、県内情報発信を行いました。

・つり革広告の実施

実施路線：都営地下鉄大江戸線、三田線、浅草線
(計 8 車両)

実施時期：2 月から 1 年間

・ラジオでの PR 実施

放送局：TokyoFM 「ONE MORNING」内 10 分コーナー
放送日：11/5、11/12、11/19、11/26



都営地下鉄つり革広告デザイン例

(2) 関西圏マスメディア活用情報発信事業 <6,489,030 円>

関西圏からの誘客促進を図るため、マスメディアや交通事業者を活用した広告を実施しました。

- カメラガールズによる撮影ツアーの実施及び情報発信
 - ・撮影ツアー実施日：12/21～22 参加人数：3名
 - ・情報発信：Instagram 投稿、カメラガールズ公式 WEB サイト
特集記事掲載
- Peach 利用促進事業 WEB 広告
 - ・期間：2～3 月
 - ・内容：Google 広告
 - ・表示回数：3,261,311 回
- 街頭大型ビジョンによる新潟観光 PR
 - ・期間：2～3 月
 - ・場所：大阪市ツタヤエビスバスヒットビジョン、
梅田・なんば大型ビジョン



Peach 利用促進ウェブ広告



街頭大型ビジョンによる PR

(3) 温泉地活性化事業 <1,800,000 円>

新潟県旅館ホテル生活衛生同業組合と連携して組合の WEB サイトを全面改修し、本県観光や食、文化など幅広く発信しました。

- ・「にいがた朝ごはん」「にいがた地酒の宿」「にいがたお宿の晩ご飯」事業のブラッシュアップをし、新潟美食旅を PR しました。

(4) キャリアとの連携による誘客促進事業 <2,347,800 円>

関西圏からの誘客促進を図るために、キャリアと連携し、北陸新幹線や航空機などを利用したツアーを造成して本県への送客促進を図りました。

- 北陸新幹線及び航空会社を活用したツアー
 - ・連携先キャリア：JR 西日本、JAL、ANA
 - ・造成エージェント：阪急交通社、読売旅行、クラブ
ツーリズム、JTB メディアリテ
ーリング
 - ・実績：北陸新幹線利活用 910 名
航空会社利活用 77 名



読売旅行ツアー

(5) 東京観光センター機能強化事業 <1,028,348 円>

表参道・新滬館ネスパス 2F の東京観光センターをパンフレットライブラリーとして運営するとともにネスパスニュース、新聞折込などを活用して観光情報の発信を行いました。



ネスパスニュース



パンフレットライブラリー

(6) 大阪観光センター機能強化事業 <9,098,007 円>

関西圏からの県内誘客促進のため、朝日放送テレビとのタイアップ事業を行いました。

- ・ 3/19 「朝だ！生です旅サラダ」 放送



(7) イベントキャンペーン <5,675,587 円>

日本観光振興協会主催のイベントに参加し、ブースにて新潟県のPRを行いました。

- ・ 6/25～27 「東日本広域観光展 IN 大宮駅 2021」
会場：JR 大宮駅西口イベントスペース
- ・ 11/17～19 「ふるさと観光展 in 仙台駅 2021」
会場：JR 仙台駅 2階コンコース

(8) フィルムコミッション推進事業 <7,606,661 円>

県内のロケ誘致に向け会員と連携して、ロケーション支援及び会員向け研修会を行いました。

- 主な活動支援概要
 - ・ 「逃亡医 F」 撮影ロケ (糸魚川市)
 - ・ 「TOKYO MER」 撮影ロケ (柏崎市)
 - ・ 「090-電話番号-持ち主は有名人」 撮影協力
 - ・ 「ラーゲリより愛を込めて」 映画ロケ (湯沢町)
 - ・ 「ワールド極限ミステリー」 TVロケ (小千谷市) ほか多数。
- 新潟県フィルムコミッション協議会総会・意見交換会 (8月)
- オンライン研修 (3月)



「電話番号-持ち主は有名人」 撮影風景



「逃亡医 F」 撮影風景



「TOKYO MER」 撮影風景

(9) にいがた観光特使活用等促進事業 <29,700 円>

当県に縁のある方を「にいがた観光特使」に委嘱して、新潟の魅力を広く発信していただきました。

- ・特使委嘱人数：210 名（3/31 現在）

(10) オンライン等魅力発信事業 <17,999,960 円>

本県が誇る「食」のポータルサイトを運営、県内シェフの日替わりメニュー等をオンラインを活用して発信しました。

- ・PV数：64,343 回
- ・ユーザー数：25,460 人
- ・メニュー動画配信：14 食材（98 レシピを紹介）
- ・登場シェフ数：20 名



「新潟ウチごはんプレミアム」イメージ

5 緊急対策事業

(1) 県民宿泊割引キャンペーン <6,017,406,571 円>

新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ観光需要回復のため、県民向けの宿泊割キャンペーンを実施しました。

- ・「泊まっ得！にいがた県民割キャンペーン」
期間：令和3年3月8日～6月30日
利用実績：180,586 名（361,172,000 円）
- ・「使っ得！にいがた県民割キャンペーン」
期間：令和3年6月28日～令和4年3月11日
(※新規予約停止期間：令和3年8月4日～9月23日、令和4年1月19日以降)
利用実績：811,022 名（3,608,741,100 円）



(2) 宿泊事業者感染防止対策支援事業 <1,521,771,500 円>

県内宿泊施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の両立を図るため、宿泊事業者による感染防止対策、新たな需要に対応するための施設改修等に要する経費に対し補助を行いました。

- ・ 支援数：931 施設
- ・ 補助実績額：1,425,246,000 円
- ・ 内容
感染防止対策：パーティション、サーモカメラ、アルコールディスペンサー、エアコン 等
新たな需要対応：ワーケーションスペース整備、キャッシュレス決済システム導入 等

(3) スキー場における感染防止対策支援事業 <43,508,000 円>

県内スキー場における新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の両立を図るため、索道事業者による感染防止対策、新たな需要に対応するための施設改修等に要する経費に対し補助を行いました。

- ・ 支援数：31 施設
- ・ 補助実績額：43,508,000 円
- ・ 内容
感染防止対策：パーティション、サーモカメラ、アルコールディスペンサー、エアコン 等
新たな需要対応：スノーモービル、自動券売機設置 等